

香川県における高病原性鳥インフルエンザ発生への対応について

1 香川県での発生状況

発生農場：香川県さぬき市 養鶏場

- 1月10日 朝、発生農場から香川県東部家畜保健衛生所に通報
同所において死亡鶏5羽、生鶏6羽の簡易検査を実施した結果、陽性反応を確認
- 1月10日～11日
同所及び国の機関（農研機構：11日実施）において遺伝子検査を実施し、11日夜に「陽性」と判定
- 1月11日 「移動制限区域」及び「搬出制限区域」を設定、防疫措置を開始
- 1月12日 関連農場を含め91, 876羽の殺処分が完了
- 1月29日 清浄性検査で「陰性」を確認
- 1月30日 午前0時をもって「搬出制限区域」を解除
- 2月 5日 その後「移動制限区域」内で新たな発生が認められなかったことを受け午前0時をもって「移動制限区域」を解除

2 本県の対応状況

- 1月10日 香川県から、簡易検査陽性事例が発生したとの連絡を受け、関係部局による調整会議を開催
- 1月11日 香川県における高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜発生を受け、全庁的な警戒体制へ移行
- 1月12日 危機管理会議を開催し、防疫対策の徹底等を確認するとともに、会議に先立ち県内5ヶ所に消毒ポイントを設置し、職員3人1班により鶏や飼料の運搬車両等を対象に24時間体制で消毒活動を開始
- 1月13日及び19日
県内の全養鶏農家に対して注意喚起の文書を送付
- 1月30日 午前0時の香川県内における「搬出制限区域」解除を受け、同日午前9時から危機管理会議を開催し、今後の対応を検討し、車両消毒作業を終了

3 具体的活動状況

(1) 消毒ポイント設置

①設置場所

- ポイント1：一般国道193号 美馬市脇町西俣名
ポイント2：一般国道438号 美馬市美馬町野田ノ井
ポイント3：一般国道 32号 三好市池田町坪尻
ポイント4：県道津田川島線 阿波市市場町大影
ポイント5：一般国道318号 阿波市土成町宮川内

②消毒車両台数 延べ1, 038台

③動員職員数 延べ998名（警察職員60名を含む）

(2) 農場からの届出に基づく鳥インフルエンザ簡易検査の実施

鶏舎における死亡鶏増加に係る届出を受け、家畜保健衛生所職員が養鶏場に行き簡易検査を実施

延べ15農場、検査羽数345羽、すべて陰性（1月30日まで）

(3) 消石灰配布

全養鶏農家の農場消毒のため、備蓄していた消石灰を1月11日から緊急配布
配布数7, 000袋：1袋20kg